

2019 / 1 / 4

亥年にあたって（新年の挨拶）

理事長 土師壽三

新年明けましておめでとうございます。亥年となりました。本年一年が皆さんにとって、優しい、良い年でありますようにこころからお祈りします。

今年は平成から新しい元号になる記念すべき年です。歴史の転換点に立ち会うわけで、記憶に残る年となります。4月1日に現天皇が発表され、4月30日にご退位、翌5月1日に新天皇が即位されます。歴史の転換点といえ、10月には消費税が10%にアップされることも予定されています。備えをしなくてはなりません。

さて、2019年の目標は、「おもいやり寄り添う気持ちを大切に」となりました。最得票数で選ばれました。ホスピス等で不治の病のため如何ともしがたい人に、我々ができることは、手を握り、じっと傍らに寄り添うことだと言われた方がおられます。言葉はいらない。じっと寄り添うことだと。

これは対人援助サービスに従事する我々にとって、基本中の基本であり、もっとも大切なことだと言えます。

そして、合い言葉は、次点で選ばれた「ご利用者に満足を、ご家族に安心を、地域に信頼を」となりました。

ご利用者がいつも中心であり、その周りにはご家族が、そしてそれを支える地域があります。信頼を築くには何年もかかりますが、壊すのは一瞬です。言いにくいことこそ報告し、相談し、連絡する。これが肝要です。自分自身を見つめ、法（のり）に叶っているか、真実かを自分に問い、間違いのない歩を進めて参りましょう。

時代はめまぐるしく変わります。漂流することのないよう自分のコアをしっかり取って、生産性を高め、自分の付加価値を、周りに、社会に発揮して頼られる存在となりましょう。どうせ仕事をやるのなら、これ以上ない心を込め、魂をこめてやろうじゃありませんか。

1月は一念発起するのに良い機会です。奇しくも、1月の月間目標は、「目標をもって新年を迎えよう」となっています。所詮は、こころ一つの置き所です。私は12個プラス1個の目標を立てました。毎月一つを集中努力目標として取り組んで参る所存です。

皆さん方にも目標シートを配布することを年末から始めています。どうぞチームで話し合い、自分自身と会話して、素晴らしい目標を立てて下さい。そして実現して下さい。皆さん方の一年間のご奮闘を期待します。

以上